

印 紙
10,000 円

小規模個人再生 給与所得者等再生

再生手続開始申立書

[※該当する□に✓を付するか、■のように黒く塗りつぶしてください。]

鹿児島地方裁判所 支部 御中 平成____年____月____日

申 立 人

ふりがな

氏名： _____

生年月日： 昭和 平成 ____年____月____日 年齢： ____歳

住民票上の住所： _____

現住所 〒 _____

連絡先電話番号： _____ (____) 自宅 勤務先 その他(____)

F A X 番号： _____ (____) 電話共用

申 立 人 代 理 人

氏 名： _____ 弁護士 _____ 印

事務所住所 〒 _____

(送達場所)： _____

電話番号： _____ (____)

F A X 番号： _____ (____)

申 立 書 作 成 者

氏 名

(送達受取人)： _____ 司法書士 _____ 印

事務所住所 〒 _____

(送達場所)： _____

電話番号： _____ (____) F A X 番号： _____ (____)

印紙 10,000 円貼付	
郵券 円添付	

申 立 て の 趣 旨 等

- 1 申立人について、給与所得者等 小規模個人 再生による再生手続を開始する
との決定を求める。
- 2 （１）（給与所得者等再生を行うことを求める場合のみ）
給与所得者等再生を行うことが相当と認められない場合には
小規模個人再生による再生手続の開始を求める。
（２）小規模個人再生を行うことが相当と認められない場合には、
通常の再生手続の開始を求める。

申 立 て の 理 由 等

- 1 申立人の負担する債務は、添付の債権者一覧表に記載したとおりであり、申立人の財産の状況及び収入の額等は、添付の陳述書に記載したとおりである。
申立人には、破産の原因となる事実の生ずるおそれがある。
- 2 申立人は、申立ての趣旨等記載の再生手続を行うことを求める要件を満たしており、これを妨げる事由はない。
- 3 再生計画案の作成の方針についての意見
添付の**再生計画（原）案**のとおりである。
 住宅資金特別条項（※ 住宅ローン債務についての特別な条項）
申立人所有の住宅（財産目録「1 2 不動産」記載の土地，建物等）に関する住宅資金貸付債権については、債権者と協議の上、住宅資金特別条項を定める予定である。

添 付 書 類

別添の「提出書類及び添付書類一覧表」のとおり

陳 述 書

(報 告 書)

平成 年 月 日

申 立 人 氏 名 _____ 印

こ の 陳 述 書 の 書 き 方

この陳述書は、該当する事項を○で囲んだり、□に✓印を付し（または■のように黒く塗りつぶす）、空白のところに必要事項を記入することによって作成することができるようになっています。必要事項を記入するようになっている欄が不足する場合には、この陳述書の用紙と同じ大きさ（A4判）の紙に記入し、そのことがわかるようにして、陳述書の末尾に付け足してください。

第1 職業、収入の額及び内容等

過去5年間の職業及び収入（過去5年間に現在と異なる職業についていた人は下表に必要事項を記入してください。）

期	間	勤務先（自営・役員は注記）	平均月収（手取）
平成	年 月～平成		約 万円
平成	年 月～平成		約 万円
平成	年 月～平成		約 万円
平成	年 月～平成		約 万円
平成	年 月～平成		約 万円

1 職業

現在の職業 自営業（具体的に： _____
_____）

会社員 公務員 団体職員

その他（具体的に： _____）

現在の職業についての時期： 昭和・平成 ____年 ____月

自営業の営業場所： _____

自営業者以外の方は次を記入してください。

地位（役職名）： _____

仕事の具体的な内容： _____

勤務先名： _____

勤務先の住所： _____

2 収入

あなたの得ている収入について、以下に当てはまるものがあれば、その全部について記入をしてください。

* 各欄の金額は、税金及び社会保険料を控除した後の「手取額」を記入してください。

事業所得 月額平均 _____万 _____円

* 過去2年分の確定申告書その他再生債務者の収入の額が分かるものをコピーして添付してください。

給与所得

(1) 月 収 : _____万 _____円

(2) 賞与 (ボーナス) なし

あり (最近1年間に受け取った額及びその時期)

_____万 _____円 _____年 _____月

_____万 _____円 _____年 _____月

_____万 _____円 _____年 _____月

*** 最近3か月の給与明細書及び過去2年間の源泉徴収票又は所得証明書**
(総所得金額に加え, 所得税や市町村・県民税の額や社会保険料等の額
が分かるもの) をそれぞれコピーして添付してください。

年金, 各種扶助等の受給 (下表に必要事項を記入してください。)

種 類	金 額 (月 額)	受 給 開 始 の 時 期
	円	昭和・平成 _____年 _____月 頃
	円	昭和・平成 _____年 _____月 頃
	円	昭和・平成 _____年 _____月 頃
	円	昭和・平成 _____年 _____月 頃
	円	昭和・平成 _____年 _____月 頃

*** 年金や各種扶助の受給証明書のコピー**を添付してください。

その他 (具体的に: _____)

(1) 1か月当たりの収入の額: _____万 _____円

(2) 収入を得る時期や額についての説明

.....
.....

*** 上記の収入について, 支払を受ける時期や額を明らかにする書類のコピー**
を添付してください。

3 過去の職業，収入等（給与所得者等再生による再生手続を行うことを求める人のみ記入してください。）

(1) 過去2年間に，就業先の変更などの理由により，年収の額がそれまでの額に比べて5分の1以上の変動が

- ない
 ある

ア 直近の変動の時期：平成_____年_____月_____日

イ 変動前の年収額：_____万_____円

ウ 変動後の年収額：_____万_____円

（変動の前後の期間が年に満たない場合には，年収額に換算）

エ 年収の額が変動することになった経緯を具体的に説明してください。

（説明）

.....
.....
.....

* 上記の経緯が説明できる資料（以前の就業先での給与証明書等）を添付してください。

(2) 過去2年間に，給与所得者や年金受給者等（給与所得者等）になったという事情が

- ない
 ある

ア 収入が安定した時期：平成_____年_____月_____日

イ 以前の月収額（平均）：_____万_____円

ウ 現在の月収額：_____万_____円

エ 収入の額が安定することになった経緯を具体的に説明してください。

（説明）

.....
.....
.....

* 上記の経緯が説明できる資料（以前の就業先での給与証明書等）を添付してください。

第2 生活の状況

1 家族関係

氏名	申立人との続柄	生年月日	職業	月収	同居の有無
	妻・夫	年 月 日		円	<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居
	子	年 月 日		円	<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居
	子	年 月 日		円	<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居
		年 月 日		円	<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居
		年 月 日		円	<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居
		年 月 日		円	<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居
		年 月 日		円	<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居

* 同居者に収入がある場合は、それが分かるもの（給与明細書3か月分、過去2年間の源泉徴収票や所得証明書などのコピー）を添付してください。

* 家族（配偶者や子どもなど）の収入に関する記載は、あなたが扶養すべき家族の範囲を確定するとともに、あなたがこの手続の中で作成する再生計画のとおり返済を続けて行くことに無理がないかを判断するために必要ですので、必ず記入してください。

2 過去2年以内の離婚の有無

ない

ある（年月，養育費，慰謝料等の支払状況を下記に記入してください。）

平成 年 月 離婚

.....

.....

3 住居の状況

（1）現在の住居の状況

申立人所有の家屋 親族所有の家屋（無償）

借家・賃貸マンション・アパート 社宅・寮 公営，公団の賃貸住宅

その他： _____

現在の住居について申立人が家賃又は住宅ローンを払っている場合は、次に記入してください。

1年間に支払う家賃（管理費込み）又は住宅ローンの額

_____万 _____円

* 家賃を支払っている場合には、賃貸借契約書や住宅使用許可書のコピーを、住宅ローンを支払っている場合には、住宅ローンの契約書や返済予定表などを添付してください。

(2) 別居している被扶養者の住居の状況

* 家族に別居者がいて、あなた自身はその別居者を扶養しているときは次の欄に必要な事項を記入してください。

別居先の住所： _____

上記住所に居住する家族の氏名： _____

別居先の住居の状況

- 申立人所有の家屋 親族所有の家屋（無償）
 借家・賃貸マンション・アパート 社宅・寮 公営、公団の賃貸住宅
 その他： _____

上記の住居について、申立人が家賃又は住宅ローンを支払っている場合は次に記入してください。

1年間に支払う家賃（管理費込み）又は住宅ローンの額
_____万 _____円

* 家賃を支払っている場合には、賃貸借契約書や住宅使用許可書のコピーを、住宅ローンを支払っている場合には、住宅ローンの契約書や返済予定表などを添付してください。

4 家計の状況

別紙「家計表」記載のとおり

第3 財産の状況

別紙「財産目録」記載のとおり

第4 負債

1 負債の状況

申立書添付の「債権者一覧表」記載のとおり

2 公租公課（税金など）、罰金等の滞納の状況

納付すべき税金，社会保険料，罰金（反則金），刑事訴訟費用，過料等の滞納をしている事実が

- ない ある（下表に必要事項を記入してください。）

種 類	納付すべき金額	納 付 時 期
	円	平成・昭和 年 月 日
	円	平成・昭和 年 月 日
	円	平成・昭和 年 月 日
	円	平成・昭和 年 月 日

3 再生手続開始の申立てをするに至った事情

* 債権者一覧表に記載した債務を負うことになった原因について，次の①から⑦の中から当てはまるもの（複数の原因がある場合はそのすべて）を選んで，その事項の前にある□に✓を付するか，■のように黒く塗りつぶしてください。

- ① 申立人の病気，勤務先の倒産・リストラ等による収入の減少
- ② 自動車，家具等の高額商品の購入による支出の増大
- ③ 住宅の購入による支出の増大
- ④ 仕事上の接待費の立替払い，契約金の立替払い，営業の穴埋めなどによる借金による支出の増大
- ⑤ 事業の失敗による負債の発生
- ⑥ 他人の借金を保証し，保証人として義務の履行を求められている。
- ⑦ その他の原因（下欄に具体的に記入してください。）

具体的な事情

.....

.....

.....

.....

4 債権者との訴訟等の状況

債権者との間で「調停」や「訴訟」中であつたり、あなたの財産（給与や不動産等）について裁判所による「差押え」、「仮差押え」、「仮処分」等の処分がされている場合には、あなたが知っている限りの全部を下表に記入してください。

手続の種類	裁判所名	事件番号	相手方

* 「調停申立書」や「訴状」及び「差押え、仮差押え、仮処分等の決定正本」などの書類がある場合には、その書類のコピーを添付してください。

第5 過去の免責等に関する状況（給与所得者等再生による再生手続を行うことを求める人のみ記入してください。）

1 今回と同様に、給与所得者等再生による再生手続を利用して再生計画が認められ、その再生計画に定められた弁済を終了したことが

ない

ある 平成 ____年 ____月 ____日 再生計画認可決定

裁判所名： _____地方裁判所 _____支部

事件番号： 平成 ____年（再 ）第 _____号

再生計画に定めた弁済の終了： 平成 ____年 ____月 ____日

2 再生手続を利用して再生計画が認められたが、その再生計画による弁済を行っている途中で、弁済を続けることが極めて困難となり、再生手続による免責（ハードシップ免責）の決定を受けたことが

ない

ある 平成 ____年 ____月 ____日 再生計画認可決定

裁判所名： _____地方裁判所 _____支部

再生事件の事件番号： 平成 ____年（再 ）第 _____号

免責事件の事件番号： 平成 ____年（モ）第 _____号

3 破産免責手続を利用して、免責の決定を受けたことが

ない

ある 昭和・平成 ____年__月__日 免責決定

裁判所名：____地方裁判所____支部

破産事件の事件番号：平成____年（フ）第____号

免責事件の事件番号：平成____年（モ）第____号

第6 事前協議等（住宅資金特別条項を定めた再生計画案を提出する予定のある人のみ記入してください。）

1 事前協議

本申立前に、住宅資金特別条項によって権利の変更を受ける者（住宅ローン債権者）と協議をしたことが、

ない（その理由を記入してください。）

ある（住宅資金特別条項の内容及び必要書類の検討など、協議内容、進捗状況を記入してください。）

* 早期に住宅ローン債権者と十分に事前協議をし、できる限り、本申立てまでに遂行可能な住宅資金特別条項案を作成してください。

.....
.....
.....
.....

2 支払状況

(1) 住宅ローンを遅滞なく返済して

いる

いない（遅滞状況等を記入してください。）

.....
.....
.....
.....

(2) 保証会社による代位弁済がなされて（上記（1）で「いない」と答えた人のみ記入してください。）

いない

いる（代位弁済日：平成 ____年__月__日）

(3) マンションの滞納管理費が（住宅資金特別条項の対象がマンションの人のみ記入してください。）

ない

ある（滞納状況等を記入してください。）

.....
.....
.....
.....

家 計 表 (平成____年____月分)

* この表は申立前2か月分の状況について、1か月ごとに作成して、添付してください。

収 入		支 出	
費 目	金 額	費 目	金 額
給与(申立人)	円	家賃(管理費を含む。)	円
給与(配偶者)	円	地代	円
給与()	円	駐車場料金	円
自営収入(申立人)	円	食費	円
自営収入(配偶者)	円	電気料金	円
自営収入()	円	ガス料金	円
年金(申立人)	円	水道料金	円
年金(配偶者)	円	新聞料金	円
年金()	円	電話料金	円
児童手当	円	ガソリン代	円
その他の扶助	円	医療費	円
他からの援助	円	教育費	円
(援助者の名前)		交通費	円
借入	円	被服費	円
その他(具体的に)	円	冷暖房燃料費	円
	円	交際費()	円
	円	娯楽費()	円
	円	各種保険料・掛金	円
	円	返済(住宅ローン分)	円
	円	返済(その他)	円
	円	その他(具体的に)	円
	円		円
	円		円
	円		円
	円		円
	円		円
	円		円
前月からの繰り越し	円	翌月への繰り越し	円
収入合計	円	支出合計	円

* 支出に関する記載について、陳述書や財産目録等との矛盾が指摘されるおそれがある場合には、説明事項を表の中に適宜記入してください。

予 測 家 計 表

*この表は、再生計画認可決定確定後の再生計画履行中における家計状況を予想して記載するもので、各費目について、1か月分に引き直して記載してください。賞与等で毎月の収入を補てんする場合、車検等その年限りの多額の支出が予定される場合など、この表の記載事項以外に特別な収入や支出があるときは、その詳細を別途書面にて報告してください。

収 入		支 出	
費 目	金 額	費 目	金 額
給与（申立人）	円	家賃（管理費を含む。）	円
給与（配偶者）	円	地代	円
給与（ ）	円	駐車場料金	円
自営収入（申立人）	円	固定資産税	円
自営収入（配偶者）	円	食費	円
自営収入（ ）	円	電気料金	円
年金（申立人）	円	ガス料金	円
年金（配偶者）	円	水道料金	円
年金（ ）	円	新聞料金	円
児童手当	円	電話料金	円
その他の扶助	円	ガソリン代	円
他からの援助	円	医療費	円
（援助者の名前）	円	教育費	円
借入	円	交通費	円
その他（具体的に）	円	被服費	円
	円	冷暖房燃料費	円
	円	交際費（ ）	円
	円	娯楽費（ ）	円
	円	各種保険料・掛金	円
	円	返済（住宅ローン分）	円
	円	返済（再生債権）	円
	円	その他（具体的に）	円
	円		円
	円		円
	円		円
	円		円
	円		円
前月からの繰り越し	円	翌月への繰り越し	円
収入合計	円	支出合計	円

* 支出に関する記載について、陳述書や財産目録等との矛盾が指摘されるおそれがある場合には、説明事項を表の中に適宜記入してください。

財 産 目 録

1 現 金 _____ 円（申立日現在の額）

2 預貯金 無 有

番号	金融機関(支店名)・郵便局の名称	口座種別	口座番号	預貯金残高(現在額)	借入れの有無
1				円	<input type="checkbox"/> 有
2				円	<input type="checkbox"/> 有
3				円	<input type="checkbox"/> 有
4				円	<input type="checkbox"/> 有
5				円	<input type="checkbox"/> 有
6				円	<input type="checkbox"/> 有
7				円	<input type="checkbox"/> 有
8				円	<input type="checkbox"/> 有

* **預貯金の通帳**について、表紙及び過去2年間の取引(出入金)内容を明らかにする部分をコピーして添付してください。通帳を紛失している場合は、金融機関等から残高証明書を取得して添付してください。

3 貸付金, 名義貸し, 求償金又は売掛金等 無 有

番号	相手方	発現生在金額	発生時期	回収の見込み	回収不能の理由
1		_____円 _____円	昭・平 年 月	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 不明	
2		_____円 _____円	昭・平 年 月	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 不明	
3		_____円 _____円	昭・平 年 月	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 不明	

* 貸付等についての**契約書**のコピーを添付してください。

4 積立金（互助会等の積立，社内積立，財形貯蓄等） 無 有

番号	種 類	現 在 額	積立開始時期
1		円	昭和・平成 年 月
2		円	昭和・平成 年 月
3		円	昭和・平成 年 月

* 金額は，申立時点での積立総額を記入してください。

5 退職金制度 無 有

仮に，今，退職したとしたら支払われるであろう退職金の見込額
 _____万 _____円

* **退職金の見込額を証明する書面**を添付してください。

6-1 加入している保険（生命保険，損害保険，火災保険，自動車保険等）

無 有

番号	保険会社名	保険の種類	証券番号	解約返戻金の額
1				円
2				円
3				円
4				円
5				円

* **保険証券**（表裏両面）のコピー及びこの申立てをする時点での予定解約返戻金額に関する**証明書**を添付してください。

6-2 過去1年以内に解約し，又は失効させた保険契約 無 有

保険会社名	保険の種類	受領した返戻金額	使 途
		円	
		円	
		円	

* 受領した返戻金額に関する**証明書**を添付してください。

7 有価証券（出資金，手形，株券，転換社債，ゴルフ会員権等） 無 有

番号	種類	取得時期	時価
1		昭和・平成 年 月	円
2		昭和・平成 年 月	円
3		昭和・平成 年 月	円

* 証券（表裏両面）のコピーとその証券の申立時の時価が分かる資料を添付してください。

8 自動車，二輪車等 無 有

番号	車名	初年度登録	購入時期	購入価額	現在の価額	所有権留保の有無
1		年式	昭和・平成 年 月	円	円	<input type="checkbox"/> 有
2		年式	昭和・平成 年 月	円	円	<input type="checkbox"/> 有
3		年式	昭和・平成 年 月	円	円	<input type="checkbox"/> 有

* 車検証または登録事項証明書のコピーとその車両の申立時の時価が分かる資料を添付してください。

9 高価品（貴金属，絵画等） 無 有

番号	種類	個数	購入時期	購入価額	現在の価額
1			昭和・平成 年 月	円	円
2			昭和・平成 年 月	円	円
3			昭和・平成 年 月	円	円

* 現在の価額が分かるような資料があれば，添付してください（生活必需品については記載する必要はありません。）。

10 事業用動産(事業設備, 在庫商品, 什器備品等) 無 有

番号	種 類	個数	購 入 時 期	現在の価額
1			昭和・平成 年 月	円
2			昭和・平成 年 月	円
3			昭和・平成 年 月	円
4			昭和・平成 年 月	円
5			昭和・平成 年 月	円

* 現在の価額が分かるような資料があれば, 添付してください。

11 本人が所有する不動産(土地, 建物, マンション等) 無 有

番号	所 在	地番/家屋番号	地目/種類	地積/床面積	現在の価額
1				m ²	円
2				m ²	円
3				m ²	円
4				m ²	円

* **登記簿謄本**(不動産が土地である場合で, その上に建物が存するときは当該建物の, 不動産が建物であるときはその敷地の分も必要です。)及び**固定資産評価額証明書**(所有する不動産がない場合は, **固定資産なきことの証明書**)を添付してください。

12 敷 金 無 有

現在預けている敷金の額: _____万 _____円

* 陳述書の「住居の状況」(第2の3)でコピーを添付する賃貸借契約書や住宅使用許可書に敷金に関する記載がある場合には必ず記入してください。

13 相続（遺産分割未了の財産も含む。） 無 有

被相続人の氏名	関係	相続の時期	相続した財産
		昭和・平成 年 月	
		昭和・平成 年 月	
		昭和・平成 年 月	

14 過去1年以内に処分した，処分時における価額が20万円を超える財産（有償，無償を問いません。） 無 有

相手方	財産の種類	処分の時期	処分時の価額	処分価額
		昭和・平成 年 月	円	円
		昭和・平成 年 月	円	円
		昭和・平成 年 月	円	円

* 処分に関する**契約書等**の資料があればそのコピーを添付してください。

15 その他の財産

これまでに記載した以外にも財産がある場合には，その内容，現在の価額を記入し，現在の価額が分かるような資料があれば，添付してください。

再生手続開始申立書の提出書類及び添付書類一覧表

* 申立書に添付して裁判所に提出する書類は、原本をコピーしたもので結構です。なお、裁判所でコピーと原本を照合することがありますので、裁判所に出頭する際には、必ず添付書類の原本を持参してください。

申立てに当たって添付すべき書類 * 提出するものは□に✓を付するか、■のように黒く塗りつぶしてください。	裁判所記入欄 * この欄は裁判所で記入します。	
「申立書」 1部	添付書類の確認等	結 果
<input type="checkbox"/> 債権者一覧表 * 債権者数 + 2部 <input type="checkbox"/> 戸籍謄本 <input type="checkbox"/> 住民票の写し <input type="checkbox"/> 委任状 <input type="checkbox"/> 宛先記載済ラベルシール * 2組 <input type="checkbox"/> 部数確認	<input type="checkbox"/> 確認 <input type="checkbox"/> 補充	<input type="checkbox"/> 補充済 <input type="checkbox"/> 提出済
「陳述書」 正本副本各 1部		
収入 <input type="checkbox"/> 添付書類なし <input type="checkbox"/> 申立人の確定申告書（2年分） 上記書類は小規模個人再生についてのみ必要な書類です。 <input type="checkbox"/> 申立人の給与明細書（3か月分） <input type="checkbox"/> 申立人の源泉徴収票（2年分） <input type="checkbox"/> 申立人の所得証明書（2年分） <input type="checkbox"/> 受給証明書（ 年金分） <input type="checkbox"/> 受給証明書（ 分） <input type="checkbox"/> 受給証明書（ 分） <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 後から提出 後から提出する書類（ ）	<input type="checkbox"/> 確認 <input type="checkbox"/> 補充 （内容）	<input type="checkbox"/> 補充済 <input type="checkbox"/> 提出済
住居の状況 <input type="checkbox"/> 添付書類なし <input type="checkbox"/> 賃貸借契約書，住宅使用許可書 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 後から提出 後から提出する書類（ ） （ ）	<input type="checkbox"/> 確認 <input type="checkbox"/> 補充 （内容）	<input type="checkbox"/> 補充済 <input type="checkbox"/> 提出済
生活の状況 <input type="checkbox"/> 添付書類なし <input type="checkbox"/> 同居人（ ）の給与明細書（3か月分）		

<p>退職金制度 □添付書類なし</p> <p><input type="checkbox"/>退職金見込額証明書</p> <p><input type="checkbox"/>勤務先の就業規則</p> <p><input type="checkbox"/>その他 ()</p> <p><input type="checkbox"/>後から提出</p> <p>後から提出する書類 ()</p> <p>()</p>	<p><input type="checkbox"/>確認</p> <p><input type="checkbox"/>補充</p> <p>(内容)</p>	<p><input type="checkbox"/>補充済</p> <p><input type="checkbox"/>提出済</p>
<p>保 険 □添付書類なし</p> <p><input type="checkbox"/>保険証券</p> <p>内訳 生命保険 (通)</p> <p>損害保険 (通)</p> <p>その他 (通)</p> <p><input type="checkbox"/>解約返戻金に関する証明書 (通)</p> <p><input type="checkbox"/>その他 ()</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/>後から提出</p> <p>後から提出する書類 ()</p> <p>()</p>	<p><input type="checkbox"/>確認</p> <p><input type="checkbox"/>補充</p> <p>(内容)</p>	<p><input type="checkbox"/>補充済</p> <p><input type="checkbox"/>提出済</p>
<p>有価証券等 □添付書類なし</p> <p><input type="checkbox"/>証券 (通)</p> <p><input type="checkbox"/>証券の時価が分かる資料</p> <p>()</p> <p><input type="checkbox"/>その他 ()</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/>後から提出</p> <p>後から提出する書類 ()</p> <p>()</p>	<p><input type="checkbox"/>確認</p> <p><input type="checkbox"/>補充</p> <p>(内容)</p>	<p><input type="checkbox"/>補充済</p> <p><input type="checkbox"/>提出済</p>
<p>自動車, 二輪車等 □添付書類なし</p> <p><input type="checkbox"/>車検証 (通)</p> <p><input type="checkbox"/>登録事項証明書 (通)</p> <p><input type="checkbox"/>車両の時価が分かる資料</p> <p>()</p> <p><input type="checkbox"/>その他 ()</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/>後から提出</p> <p>後から提出する書類 ()</p> <p>()</p>	<p><input type="checkbox"/>確認</p> <p><input type="checkbox"/>補充</p> <p>(内容)</p>	<p><input type="checkbox"/>補充済</p> <p><input type="checkbox"/>提出済</p>
<p>高価品 □添付書類なし</p> <p><input type="checkbox"/>高価品の時価が分かる資料</p>	<p><input type="checkbox"/>確認</p> <p><input type="checkbox"/>補充</p>	<p><input type="checkbox"/>補充済</p>

<p>()</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/>後から提出</p> <p>後から提出する書類 ()</p> <p>()</p>	<p>(内容)</p>	<p><input type="checkbox"/>提出済</p>
<p>事業用動産 <input type="checkbox"/>添付書類なし</p> <hr/> <p><input type="checkbox"/>事業用動産の時価が分かる資料</p> <p>()</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/>後から提出</p> <p>後から提出する書類 ()</p> <p>()</p>	<p><input type="checkbox"/>確認</p> <p><input type="checkbox"/>補充</p> <p>(内容)</p>	<p><input type="checkbox"/>補充済</p> <p><input type="checkbox"/>提出済</p>
<p>不動産 <input type="checkbox"/>添付書類なし</p> <hr/> <p><input type="checkbox"/>土地登記簿謄本(登記事項証明書) (物件分)</p> <p><input type="checkbox"/>建物登記簿謄本(登記事項証明書) (物件分)</p> <p><input type="checkbox"/>固定資産評価額証明書 (物件分)</p> <p><input type="checkbox"/>資産証明書又は無資産証明書</p> <p><input type="checkbox"/>その他 ()</p> <p>登記事項証明書については、不動産が土地である場合で、その上に建物が存するときは当該建物の、不動産が建物であるときは、その敷地の分も必要です。</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/>後から提出</p> <p>後から提出する書類 ()</p> <p>()</p>	<p><input type="checkbox"/>確認</p> <p><input type="checkbox"/>補充</p> <p>(内容)</p>	<p><input type="checkbox"/>補充済</p> <p><input type="checkbox"/>提出済</p>
<p>処分した財産 <input type="checkbox"/>添付書類なし</p> <hr/> <p><input type="checkbox"/>処分に関する資料</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/>後から提出</p> <p>後から提出する書類 ()</p> <p>()</p>	<p><input type="checkbox"/>確認</p> <p><input type="checkbox"/>補充</p> <p>(内容)</p>	<p><input type="checkbox"/>補充済</p> <p><input type="checkbox"/>提出済</p>
<p>その他の財産 <input type="checkbox"/>添付書類なし</p> <hr/> <p><input type="checkbox"/>その時価が分かる資料</p> <p>()</p> <p><input type="checkbox"/>後から提出</p> <p>後から提出する書類 ()</p> <p>()</p> <p><input type="checkbox"/>部数確認</p>	<p><input type="checkbox"/>確認</p> <p><input type="checkbox"/>補充</p> <p>(内容)</p>	<p><input type="checkbox"/>補充済</p> <p><input type="checkbox"/>提出済</p>

<p>その他</p> <p><input type="checkbox"/> 清算価値チェックシート</p> <p><input type="checkbox"/> (給与所得者等再生申立ての場合) 可処分所得額算出シート</p> <p><input type="checkbox"/> 後から提出</p> <p>後から提出する書類 ()</p>	<p><input type="checkbox"/> 確認</p> <p><input type="checkbox"/> 補充 (内容)</p>	<p><input type="checkbox"/> 補充済</p> <p><input type="checkbox"/> 提出済</p>
<p>再生計画(原)案 正本1部</p> <p>住宅資金特別条項を定めるとき</p> <p><input type="checkbox"/> 住宅資金貸付契約証書の写し</p> <p><input type="checkbox"/> (住宅ローンの変更契約をしている場合) 住宅資金貸付変更契約証書の写し</p> <p><input type="checkbox"/> (住宅ローンの借換をしている場合) 借換前の住宅資金貸付契約証書の写し</p> <p><input type="checkbox"/> 住宅資金貸付契約に定める各弁済期における弁済すべき額を明らかにする書面</p> <p><input type="checkbox"/> 再生債務者の居住の用に供される部分及び当該部分の床面積を明らかにする書面</p> <p><input type="checkbox"/> 保証会社の保証債務の履行により当該保証債務が消滅した日を明らかにする書面</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p style="text-align: right;"><input type="checkbox"/> 部数確認</p>	<p><input type="checkbox"/> 確認</p> <p><input type="checkbox"/> 補充 (内容)</p>	<p><input type="checkbox"/> 補充済</p> <p><input type="checkbox"/> 提出済</p>

再 生 計 画 案

平成____年____月____日

再生債務者 _____

再生債務者代理人弁護士 _____[Ⓡ]

第 1 再生債権に対する権利の変更

1 一般条項

(1) 対象となる再生債権

2 の住宅資金特別条項の対象となる再生債権を除く、すべての再生債権

(2) 権利の変更

再生債務者は、各再生債権者からそれぞれが有する再生債権について、次のとおり免除を受ける。

ア 再生債権の元本及び再生手続開始決定の日の前日までの利息・損害金の合計額の_____パーセントに相当する額

イ 再生手続開始決定の日以降の利息・損害金は全額

(3) 弁済方法

再生債務者は、各再生債権者に対し、(2)の権利の変更後の再生債権について、次のとおり分割弁済をする。

(分割弁済の方法)

再生計画認可決定の確定した日の属する月の翌月から

_____年_____か月間は、毎月_____日限り、_____パーセントの割合による金員（毎月の支払分・合計_____回）

_____年_____か月間は、毎年_____月及び_____月の_____日限り、_____パーセントの割合による金員（ボーナス時の支払分・合計_____回）

毎年_____の_____日限り、_____パーセントの割合による金員（合計_____回）

2 住宅資金特別条項 なし あり 別紙のとおり
 (_____)

第2 共益債権及び一般優先債権の弁済方法

共益債権及び一般優先債権は、

- 随時支払う。
- 平成 年 月 日までに一括して支払う。
- 下記のとおり支払う。

支払方法（具体的に）

以 上

(別 紙)

住宅資金特別条項

(1) 住宅資金特別条項の内容

別紙物件目録記載の住宅及び住宅の敷地に設定されている別紙抵当権目録記載の抵当権の被担保債権である住宅資金貸付債権について、以下のとおり住宅資金特別条項を定める。

氏名又は名称	住宅資金特別条項	住宅及び敷地	抵当権
1	別紙〔 〕 記載のとおり	別紙物件目録 〔 〕 記載 のとおり	別紙抵当権目録 番
2	別紙〔 〕 記載のとおり	別紙物件目録 〔 〕 記載 のとおり	別紙抵当権目録 番
3	別紙〔 〕 記載のとおり	別紙物件目録 〔 〕 記載 のとおり	別紙抵当権目録 番

(2) 住宅資金特別条項によって権利の変更を受ける者の同意

上記の住宅資金特別条項を定めることについて、これらの条項により権利の変更を受けることとなる各債権者は同意している（同意書添付）。

(別紙)

物 件 目 録 (1戸建てパターン)

1 住 宅

所 在 〇〇市〇〇町〇〇〇番地〇
家屋番号 〇〇〇番〇
種 類 居 宅
構 造 木造瓦葺平家建
床 面 積 〇〇. 〇〇平方メートル (所有者 甲【再生債務者】)

2 住宅の敷地

所 在 〇〇市〇〇町
地 番 〇〇〇番〇
地 目 宅 地
地 積 〇〇〇. 〇〇平方メートル (所有者 乙【物上保証人】)

(別紙)

物 件 目 録 (マンションパターン)

一棟の建物の表示

所 在 鹿児島市〇〇町〇〇丁目2番1号

建物の名称 〇〇〇〇

専有部分の建物の表示

家屋番号 〇〇町1丁目2番1号

建物の名称 201号

種 類 居 宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 3階部分 65.00平方メートル

敷地件の表示

土地の符号 1

所在及び地番 鹿児島市〇〇町〇〇丁目2番1号

地 目 宅地

地 積 9000.1平方メートル

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 12345分の456

(所有者 〇〇〇〇)

(別紙)

抵 当 権 目 録

(直接貸付型)

- 1 債権者株式会社〇〇〇〇〇が有する抵当権
平成〇〇月〇〇日付け金銭消費貸借契約により同日設定した抵当権
登記簿上の債権額 〇〇〇〇万円
利 息 年〇. 〇〇パーセント (ただし・・・・・・による。)
損害金 年〇〇. 〇パーセント (年365日日割計算による。)
債務者 〇 〇 〇 〇
登 記 〇〇地方法務局〇〇出張所 平成〇年〇月〇〇日受付第〇〇〇〇号

(巻戻し型 (法204条))

- 2 株式会社〇〇銀行の有することとなる抵当権
平成〇年〇〇月〇〇日付け金銭消費貸借契約により同日設定した抵当権
登記簿上の債権額 〇〇〇〇万円
利 息 年〇. 〇〇パーセント (年365日の日割計算による。)
損害金 年〇〇. 〇パーセント (年365日の日割計算による。)
債務者 〇 〇 〇 〇
登 記 〇〇地方法務局〇〇出張所 平成〇年〇月〇〇日受付第〇〇〇〇号
(現在の抵当権者 〇 〇 信用保証株式会社)

(求償権担保型)

- 3 保証会社 株式会社〇〇保証サービス (登記簿上の表示△△株式会社) が
有する抵当権
平成〇年〇月〇日付け保証委託契約により同日設定した抵当権
登記簿上の債権額 2500万円
損 害 金 年14パーセント (年365日の日割計算による)
債 務 者 〇〇〇〇
登 記 鹿児島地方法務局平成〇年〇月〇日受付第〇〇〇号

別紙○（民事再生法 199 条○項）

債権者（氏名又は名称） _____ ○ _____ ○ _____ 銀行 _____ についての住宅資金特別条項

1 対象となる住宅資金貸付債権

_____年 _____月 _____日付 _____約定書（以下原契約書という。）に基づき、上記債権者が再生債務者に対して有する貸金債権

上記債権者は、この再生計画を認可する決定が確定した場合には、これまでにあった保証会社の保証債務の履行がなかったものとみなされ、上記の住宅資金貸付債権を有することとなる。

2 条項の内容

上記 1 の住宅資金貸付債権の弁済については、再生計画認可の決定の確定した日から、以下の通りとする。

(1) 再生計画認可の決定の確定の時までに弁済期が到来する元本に関する条項

_____年 _____月の期間は毎月 _____日限り元本額の _____パーセントに相当する金員（月賦分・合計 _____回） に約定利率による利息を付した金額を弁済する。

上記に加え、毎 _____月 _____日及び _____月 _____日限り元本額の _____パーセントに相当する金員（半年賦分・合計 _____回）を弁済する。

下記(3)に加算し、(3)に従って弁済する。

(2) 再生計画認可の決定の確定の時までに生ずる利息・損害金に関する条項

_____年 _____月の期間は毎月 _____日限り総額の _____パーセントに相当する金員（月賦分・合計 _____回）を弁済する。

上記に加え、毎 _____月 _____日及び _____月 _____日限り総額の _____パーセントに相当する金員（半年賦分・合計 _____回）を弁済する。

(3) 再生計画認可の決定の確定の時までに弁済期が到来しない元本及びこれに対する約定利率による利息に関する条項

(199 条 1 項 当初の約定どおり返済するパターン)

住宅資金貸付契約における債務の不履行がない場合についての弁済の時期及び額に関する約定に従って弁済する。

(199 条 2 項 元本一部猶予がない通常パターン)

_____年 _____月の期間は毎月 _____日限り、元本総額の _____パーセントに相当する部分に、約定利率による利息を付して元利均等方式により計算した金額（月賦分・計 _____回）を弁済する。

上記に加え、毎 _____月 _____日及び _____月 _____日限り、元本総額

の ____パーセントに相当する部分に、約定利率を付して元利均等方式により計算した金額（半年賦分・合計 ____回）を弁済する。

(199条3項 元本一部返済猶予パターン)

- ____年 ____月の期間（元本返済猶予期間という）は毎月 ____日限り
- 元本 ____円及び約定利率による利息・
- 元本及び約定利率による利息の合計額 ____円
（月賦分・計 ____回）を弁済する。元本猶予期間満了後の ____年 ____月の期間は毎月 ____日限り、元本猶予期間満了時点の元本総額の ____パーセントに相当する部分に、約定利率による利息を付して元利均等方式により計算した金額（月賦分・計 ____回）を弁済する。
- 上記に加え、元本返済猶予期間は毎 ____月 ____日及び ____月 ____日限り
- 元本 ____円（及び約定利率による利息）・
- 元本及び約定利率による利息の合計額 ____円
（半年賦分・計 ____回）を弁済する。元本猶予期間満了後の ____年 ____月の期間は、毎 ____月 ____日及び ____月 ____日限り、元本猶予期間満了時点の元本総額の ____パーセントに相当する部分に、約定利率を付して元利均等方式により計算した金額（半年賦分・合計 ____回）を弁済する。

(4) 弁済額の算定にあたり端数等の調整の必要が生じた場合には

- 初回弁済額
- 最終弁済額
- _____

にて調整するものとする。

(5) 融資期間

- 下記の変更条項
- 別紙の変更条項

を除く他は原契約書の各条項に従うものとする。

なお、 ____年 ____月 ____日現在で仮に算出した本計画案に基づく返済計画案は別添の通りである。

記

(例) 1 追加保証料として本計画認可の決定の確定により原契約書所定の契約期間が延長された期間に ____パーセントの保証料率にて計算した保証

料を株式会社〇〇保証会社に本計画認可決定確定後〇日以内に支払うものとする。

なお、 ____年 ____月 ____日現在で仮に算出した本計画案に基づく追加保証料は____円である。

- 2 再生計画による変更の実施日は、認可決定の確定後、最初に到来する15日（銀行が休日の場合は次の営業日）とする。計画認可後の約定利率は、すべて変動利率によるものとし、当初約定利率は変更実施日の所定の変動利率とする。

以 上

債権者一覽表

(再生債務者の氏名)
 作成年月日 平成 年 月 日

事件番号 鹿児島地方裁判所 支部
 平成 年(再)第 号

債権者番号	債権者の氏名又は名称, 住所, 電話番号, ファクシミリ番号	債権番号	現在額 (円)	発生原因 (当初の契約年月日, 契約の種別, 元金額を記入)	異議の留保	債務名義等	その他の記載
(〒住所)	(氏名) TEL: FAX:			平成 年 月 日 <input type="checkbox"/> 貸金 <input type="checkbox"/> 立替金 <input type="checkbox"/> 求償金 <input type="checkbox"/> 売掛金 <input type="checkbox"/> 電話料金 <input type="checkbox"/> 住宅ローン <input type="checkbox"/> 元金 円	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 表一 のとおり <input type="checkbox"/> 下記のとおり
(〒住所)	(氏名) TEL: FAX:			平成 年 月 日 <input type="checkbox"/> 貸金 <input type="checkbox"/> 立替金 <input type="checkbox"/> 求償金 <input type="checkbox"/> 売掛金 <input type="checkbox"/> 電話料金 <input type="checkbox"/> 住宅ローン <input type="checkbox"/> 元金 円	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 表一 のとおり <input type="checkbox"/> 下記のとおり
(〒住所)	(氏名) TEL: FAX:			平成 年 月 日 <input type="checkbox"/> 貸金 <input type="checkbox"/> 立替金 <input type="checkbox"/> 求償金 <input type="checkbox"/> 売掛金 <input type="checkbox"/> 電話料金 <input type="checkbox"/> 住宅ローン <input type="checkbox"/> 元金 円	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 表一 のとおり <input type="checkbox"/> 下記のとおり
(〒住所)	(氏名) TEL: FAX:			平成 年 月 日 <input type="checkbox"/> 貸金 <input type="checkbox"/> 立替金 <input type="checkbox"/> 求償金 <input type="checkbox"/> 売掛金 <input type="checkbox"/> 電話料金 <input type="checkbox"/> 住宅ローン <input type="checkbox"/> 元金 円	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 表一 のとおり <input type="checkbox"/> 下記のとおり
(〒住所)	(氏名) TEL: FAX:			平成 年 月 日 <input type="checkbox"/> 貸金 <input type="checkbox"/> 立替金 <input type="checkbox"/> 求償金 <input type="checkbox"/> 売掛金 <input type="checkbox"/> 電話料金 <input type="checkbox"/> 住宅ローン <input type="checkbox"/> 元金 円	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 表一 のとおり <input type="checkbox"/> 下記のとおり
(〒住所)	(氏名) TEL: FAX:			平成 年 月 日 <input type="checkbox"/> 貸金 <input type="checkbox"/> 立替金 <input type="checkbox"/> 求償金 <input type="checkbox"/> 売掛金 <input type="checkbox"/> 電話料金 <input type="checkbox"/> 住宅ローン <input type="checkbox"/> 元金 円	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 表一 のとおり <input type="checkbox"/> 下記のとおり
(〒住所)	(氏名) TEL: FAX:			平成 年 月 日 <input type="checkbox"/> 貸金 <input type="checkbox"/> 立替金 <input type="checkbox"/> 求償金 <input type="checkbox"/> 売掛金 <input type="checkbox"/> 電話料金 <input type="checkbox"/> 住宅ローン <input type="checkbox"/> 元金 円	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 表一 のとおり <input type="checkbox"/> 下記のとおり
(〒住所)	(氏名) TEL: FAX:			平成 年 月 日 <input type="checkbox"/> 貸金 <input type="checkbox"/> 立替金 <input type="checkbox"/> 求償金 <input type="checkbox"/> 売掛金 <input type="checkbox"/> 電話料金 <input type="checkbox"/> 住宅ローン <input type="checkbox"/> 元金 円	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 表一 のとおり <input type="checkbox"/> 下記のとおり
(〒住所)	(氏名) TEL: FAX:			平成 年 月 日 <input type="checkbox"/> 貸金 <input type="checkbox"/> 立替金 <input type="checkbox"/> 求償金 <input type="checkbox"/> 売掛金 <input type="checkbox"/> 電話料金 <input type="checkbox"/> 住宅ローン <input type="checkbox"/> 元金 円	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 表一 のとおり <input type="checkbox"/> 下記のとおり
債権者一覽表記載の再生債権の合計額			(A) 円				

住宅資金特別条項を定めた再生計画案提出の予定	<input type="checkbox"/> 有
住宅資金貸付債権	債権額 (円)
1 債権者番号 番の債権者の有する 債権番号 番の債権	
2 債権者番号 番の債権者の有する 債権番号 番の債権	
3 債権者番号 番の債権者の有する 債権番号 番の債権	
住宅資金貸付債権の額の合計	(B) 円

*** 注意 ***

住宅資金特別条項を定めた再生計画案提出の予定がある場合における住宅資金貸付債権については、表-2(別除権付債権)に記載する必要はありません。

表-2

別除権付債権	別除権の行使により弁済が見込まれる額(円)	担保不足見込額(円)	別除権の目的
1 債権者番号 番の債権者の有する 債権番号 番の債権			
2 債権者番号 番の債権者の有する 債権番号 番の債権			
3 債権者番号 番の債権者の有する 債権番号 番の債権			
合計額	(C) 円	円	

※ 前提となる不動産価額の算定は最新の固定資産評価額に基づき行ってください。

再生債権の総額	円
---------	---

計算方法：再生債権の総額 = 債権者一覧表記載の再生債権の合計額(A) - 住宅資金貸付債権の額の合計(B) - 別除権の行使により弁済が見込まれる額(C)